



兵庫県保険医協会 姫路・西播支部ニュース

No.195 2013年8月25日発行

発行 兵庫県保険医協会姫路・西播支部 支部長 宗実琴子
連絡先 〒650-0024 神戸市中央区海岸通1-2-31 神戸フコク生命海岸通ビル5F
兵庫県保険医協会 TEL/078-393-1807 FAX/078-393-1802

第28回支部総会・記念講演会

SPring-8、SACLA 世界一の技術で医療分野へ貢献



上：講師の米倉功治先生
左：参加者からの質問が活発に行われた

姫路・西播支部は7月20日に支部総会を姫路じばさんびるで開催した。総会議事では、2013年度の方針が承認され、評議員が選出された。総会記念講演会では、独立行政法人理化学研究所放射光科学総合研究センター准主任研究員の米倉功治先生が「SPring-8～医療分野での展望～」をテーマに講演し、会員ら17人が参加した。

2面に続く

西播社会保障推進協議会 (西播社保協)

第23回定期総会・記念講演会

安倍政権の社会保障改悪にどう立ち向かうか ～貧困と格差の拡大を考える～ (仮)

日時 9月14日(土)

13時30分～14時30分 総会

14時40分～16時00分 記念講演会

会場 姫路市自治福祉会館

(姫路市安田3-1 ※姫路市役所西側、TEL 079-288-0130)

参加費 無料

講師 立命館大学教授 唐鎌 直義 先生



講師紹介:1952年生まれ。立命館大学教授。専門は社会保障論。中央大学大学院経済学研究科博士課程満期退学。長野大学、大正大学、専修大学を経て現職。主な著書に『日本の高齢者は本当に豊かか—転換期の社会保障を考えるために』(萌文社)、『社会保障構造改革』(大月書店)、『どうする!あなたの社会保障1～4』『脱貧困の社会保障』(旬報社)がある。

※参加のお申込み、お問い合わせは、TEL:079-281-281-0123 姫路民商・村原まで

1面から続く -----

佐用町にある、強力なX線やX線自由電子レーザーを発生する世界最高の放射光施設 SPring-8 と SACLA の役割について、生命活動を担う主役であるタンパク質を細かく見るためには、可視光ではなく、SPring-8 や SACLA で作る波長 0.1 ナノメートル程度のX線が必要となると説明した。

また、タンパク質の立体構造を調べる代表的な方法の「X線結晶構造解析」は、タンパク質の結晶を作り、X線を照射してその構造を見る手法であり、複雑なタンパク質には結晶になりにくいものがあるが、SPring-8 では世界中の研究者が作成した試料を無駄にすることなく高品質のデータ測定を効率良く行えると解説。

米倉先生は、生命活動の原理を解明することを最大の目標としており、研究から得られた情報は、創薬、病気の発症のメカニズムの解明にも繋がり、医療分野への貢献が期待されると説明した。

兵庫県保険医協会姫路・西播支部役員

(2013年8月現在・地区別・五十音順・敬称略)

■協会役員 (2013年6月～2015年5月)

- <理事長> 1人 池内 春樹 (姫路市)
- <理事> 6人 石橋 悦次 (姫路市) 正木 茂博 (神崎郡)
宗実 琴子 (姫路市) 清水 映二 (たつの市)
高森 信岳 (たつの市) 白岩 一心 (赤穂郡)
- <参与> 1人 杉本 敏夫 (相生市)
- <評議員> 9人 綱島 武彦 (姫路市) 河原 幸義 (相生市)
野中 仁作 (姫路市) 京 寿学 (相生市)
古谷 素敏 (姫路市) 広田 勝之 (宍粟市)
桃井 健仁 (姫路市) 宮本美智子 (佐用郡)
宇野 千里 (たつの市)
- <予備評議員> 2人 久保精一郎 (姫路市) 上田 久志 (揖保郡)
- <歯科評議員> 2人 津田 賢治 (姫路市) 山田 豊和 (姫路市)

■支部役員 (2012年7月～2014年6月)

- <支部長> 1人 宗実 琴子 (姫路市)
- <副支部長> 6人 池内 春樹 (姫路市) 河原 幸義 (相生市)
湯之上 茂 (姫路市) 清水 映二 (たつの市)
正木 茂博 (神崎郡) 高森 信岳 (たつの市)
- <幹事> 13人 石橋 悦次 (姫路市) 宇野 千里 (たつの市)
津田 賢治 (姫路市) 京 寿学 (相生市)
綱島 武彦 (姫路市) 長濱 通正 (相生市)
西川 義規 (姫路市) 宮崎医津博 (赤穂市)
野中 仁作 (姫路市) 白岩 一心 (赤穂郡)
古谷 素敏 (姫路市) 宮本美智子 (佐用郡)
桃井 健仁 (姫路市)
- <顧問> 1人 杉本 敏夫 (相生市)

子どもの医療費無料化を求める会からの報告とお礼

「子どもの医療費無料化を求める会」は、支部も加盟する西播社保協などとともに2011年から署名や姫路市議会への請願書の提出などに取り組み、団体署名131団体、個人署名8308筆を提出しました。今年7月から姫路市では子ども医療費無料化を拡大しました(下図参照)。「求める会」からの報告とお礼文が届きましたので紹介します。

2011年12月に姫路市に提出しました「中学校卒業までの医療費無料化を求める請願」がこのたび、現行制度よりは改善されることとなりました。多くの市民のみなさまの署名、厚生委員会での5回の継続審査・委員長報告、本会議での議員さんの質問等が当局を動かしたことと思います。

内容につきましては、入院は中学校卒業まで無料となりましたが、通院は無料となりませんでした。通院制度につきましては今後の課題ですが、現行制度より一歩前進したことは喜ばしいことです。ありがとうございました。

最後に財源ついてですが、「高齢者バス等優待乗車助成事業の見直しにより生じた財源を充てる」とのこと

で、子育て世代と高齢者世代を対立させるやり方は納得できません。この件につきましても、今後の課題です。

請願提出から1年半の運動の成果のご報告とともに、ご協力下さいましたことに厚くお礼申し上げます。今後にもご健康に留意され、ご活躍ください。

	現行		25年7月より
	3歳未満	無料	無料
入院	小3まで	1割負担 月3200円まで自己負担	無料
	中学校卒業まで	1割負担	無料
通院	3歳未満	無料	無料
	小3まで	1医院・1薬局あたり1日800円 月2回まで自己負担	現行通り
	小4～小6	2割	2割
	中1～中学校卒業	3割	2割

姫路市の子ども医療費

支部ニュースへぜひご投稿ください

日常診療のことや医科・歯科連携などテーマは自由です。ぜひご投稿ください。よろしくお願ひします。

お問い合わせは、FAX: 078-393-1802 E-mail: arimoto@doc-net.or.jp

TEL 078-393-1807 担当事務局; 有本まで